

平成30年度第7回東北北海道高校ユースサッカー新人大会釧路・根室地区予選  
兼 第57回道新杯争奪高校サッカー新人大会  
開 催 要 項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 主 催 釧路サッカー地区協会・根室サッカー地区協会  
北海道高等学校体育連盟釧路支部  
北海道新聞釧路支社
3. 期 日 平成30年 9月29日(土)～30日(日)、10月 6日(土) 3日間  
9月29日(土):予選リーグ  
9月30日(日):予選リーグ  
10月 6日(土):準決勝、3位決定戦、決勝
4. 場 所 中標津町運動公園
5. 参 加 資 格
  - ① 平成30年度(公財)日本サッカー協会の2種に加盟登録されたチームであること。1種登録されたチーム(高専)においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
  - ② 平成30年度(公財)日本サッカー協会の2種に登録されたチームの個人登録された選手であること。また、女子については女子登録のまま出場可とする。
  - ③ 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
  - ④ 平成11年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する選手は出場できない。(同一学年での出場は1回限りとする。)
  - ⑤ ア、転校後6ヶ月未満の者(東北北海道大会日起算)は参加できない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。  
イ)転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記ア)に準じるものとする。ただし、この規定イ)の適用は当該学年内に限るものとする。
  - ⑥ 参加資格の特例  
ア、統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
イ、単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
  - ⑦ 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者。または、加入の意志のある者。
  - ⑧ 学校長の出場承認を受けたチームであること。
  - ⑨ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
6. チーム編成
  - ① チームの編成においては、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
  - ② 参加チームの人員は、監督(1名)、引率教員(1名)、マネージャー(2名以内)、及び選手(25名以内)とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
  - ③ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。その内、試合に出場することができるのは2名以内とする。
  - ④ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
    - (1) 大会参加を認める条件  
ア、本開催要項【5. 参加資格】を満たしていること。  
イ、(公財)日本サッカー協会登録数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。  
ウ、合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。  
エ、各校の教員により引率されること。(代表責任者をおくこと)
    - (2) その他  
チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。

7. 競技方法
- ① 1次ラウンド(リーグ戦方式)、2次ラウンド(トーナメント方式)により第1位～第4位までの順位を決定する。その上位2校を東北北海道大会の代表校とする。
  - ② 1次ラウンド(リーグ戦方式)における試合時間は、70分間(ハーフタイムのインターバルは10分)とする。
  - ③ 1次ラウンド(リーグ戦方式)の順位は、総勝点、得失点差、総得点、当該チームの勝敗によって決定する。なお、すべて同じ場合は抽選(コイントス)により順位を決定する。
  - ④ 1次ラウンド(リーグ戦方式)において、出場辞退があった場合には以下の通りとする。
    - ア、片方が辞退した場合は、辞退したチームを「勝ち点0」「得失点-3」とし、相手チームを「勝ち点3」「得失点+3」とする。
    - イ、両チームが辞退した場合は、両チームを「勝ち点0」「得失点差-3」とする。
  - ⑤ 2次ラウンド(決勝トーナメント)に進出する4チームの決定方法は以下の通りとする。
    - ア、1次ラウンド各ブロックの1位チーム
    - イ、1次ラウンド各ブロック2位のチームのうち、1チームを次の順により決定する。
      - 1.勝ち点率(勝ち点/試合数)
      - 2.得失点率(得失点/試合数)
      - 3.総得点率(総得点/試合数)
  - ⑥ 2次ラウンド(決勝トーナメント)においては70分間(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーマークからのキックにより勝利チームを決定する。
8. 競技規則
- ① 本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
  - ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておく、そのうち9名まで主審の許可を得て交代することができる。
  - ③ 登録選手は、各チームの最初の試合に選手証(写真貼付)を必ず持参し、チェックを受けなければならない。
  - ④ 本大会において、2度の警告を受けた選手は次の1試合に出場できない。
  - ⑤ 本大会において、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、その後の処置については本大会規律委員会で決定する。
  - ⑥ ユニフォームについて
    - ア、背番号は、1～25番までとする。
    - イ、正副2着を必ず携帯すること。(シャツ、ショート、ストッキングはそれぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。)
    - ウ、ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号をつけること。また、縞のユニフォームは、識別が困難な場合のみ選手番号に台地を付けること。
    - エ、ユニフォームの色彩は、通常審判員が着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
9. 参加申込
- ① 参加申込に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。
  - ② 参加チームは所定の申込書を作成し、下記申込先まで期日厳守で手続をすること。(Faxおよびメールでの申込可。ただし、原本は郵送、もしくは監督会議の場に必ず持参すること。また、プログラム作成のため一通は必ず※本大会に不参加する場合は、あらかじめ下記申込先までその旨を連絡すること。)
  - ③ 参加料8,000円は、監督会議時に納入すること。
- 申込先 〒085-0821 釧路市鶴ヶ岱3-5-1 北海道釧路工業高等学校内  
 山崎直哉宛  
 TEL 0154-41-1285  
 FAX 0154-41-1287  
 e-mail naoya.yamazaki@hokkaido-c.ed.jp
- 申込締切期日 平成30年9月19日(水)
10. 選手変更 登録選手の変更は3名以内とし、所定の変更届用紙に必要事項を記入し9月26日(水)必着で上記申込先に郵送すること。(仮変更としてFAXおよびメールも可。)
11. 監督会議
- ① 日時 平成30年9月22日(土) 14:00～
  - ② 場所 北海道釧路工業高等学校 大会議室  
 ※ 組合せ抽選会、審判割当、及び諸連絡があるので必ず出席のこと。
12. 東北北海道大会出場校の決定
7. 競技方法①～③によって釧路・根室地区代表校が決定した後、
- ① 代表校が東北北海道大会に出場できない場合には、3位・4位校が上位順に出場権を得る。
  - ② 上記以外の決定方法については、2種委員会事務局で協議の上決定する。
13. 補 足 学校行事(見学旅行等)の日程上、代表権を得ても東北北海道大会に出場することが不可能な場合は、参加申込書の所定の欄に「代表権辞退」を明記すること。なお、本大会開始後の辞退については認めない。
14. その他 その他の事項等については第7回東北北海道大会開催要項に準ずる。